



文部科学省委託事業  
気候変動リスク情報創生プログラム

平成27年度公開シンポジウム

# 気候変動の リスクを知る

～ リスク情報の使われ方 ～

参加  
無料

日時

平成27年 **10月13日** (火)  
13:30～16:40 (開場13:00)

場所

**一橋大学一橋講堂 (学術総合センター内)**

東京都千代田区一ツ橋2-1-2

- 東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄三田線、都営地下鉄新宿線  
神保町駅下車 A9出口から徒歩4分
- 東京メトロ東西線  
竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分

主催

国立研究開発法人海洋研究開発機構

お問い合わせ先

海洋研究開発機構

気候変動リスク情報創生プログラム事務局

sousei\_info@jamstec.go.jp

TEL: 045-778-5700

開会挨拶

文部科学省

講演の全体説明

住 明正 国立環境研究所 理事長

講演

- 地球温暖化は異常気象のリスクを変えているのか? ～温暖化の寄与を推定する～  
森 正人 東京大学大気海洋研究所 気候システム研究系 特任助教
- このままだと全世界平均気温は何度上がるのか?: 気候感度の話  
塩竈 秀夫 国立環境研究所 地球環境研究センター 主任研究員
- ダウンスケーリング情報をユーザーへどう伝えるか?  
高数 出 気象庁気象研究所 環境・応用気象研究部 部長
- 広域陸面モデリングの最前線 ～気候変動下の渇水リスクの求め方～  
芳村 圭 東京大学大気海洋研究所 気候システム研究系 准教授

講演の総括

木村 富士男 筑波大学 計算科学研究センター 特任研究員

閉会挨拶

住 明正 国立環境研究所 理事長



事前登録

<http://www.jamstec.go.jp/sousei/jp/event/sympo/2015/regist.html>

\*原則、インターネットからの事前登録となります。